

# プロパティの保存・読み込み・参照

## 目次

1.プロパティの保存 .....	2
2.保存セットの設定 .....	5
保存セットの新規作成	
保存セットの編集	
保存セットの保存・読み込み	
3.プロパティの読み込み .....	13
読み込むファイルの作成	
プロパティの読み込み	
4.プロパティの参照 .....	20
CSVファイルの参照	
参照の削除	

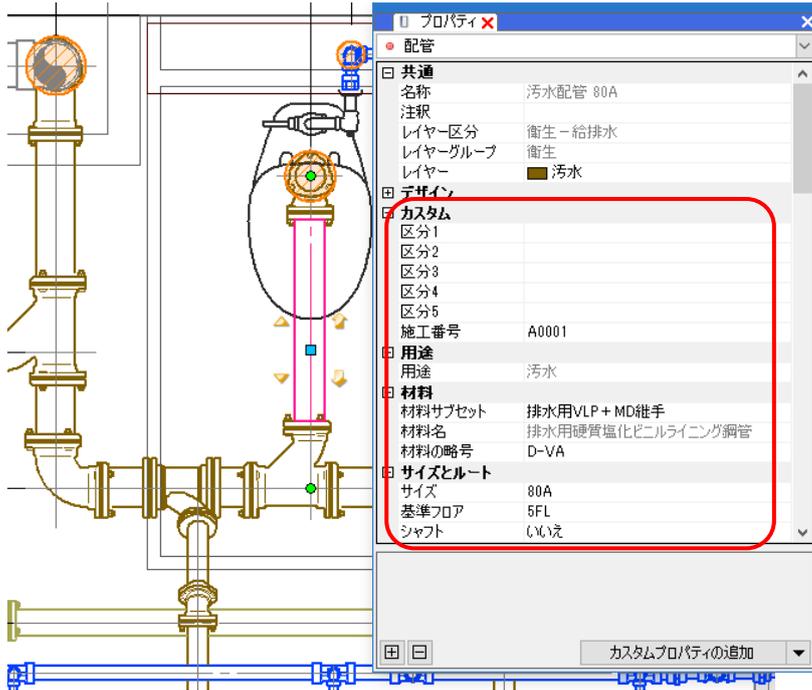
更新日：2022/7/20 Rebro2022対応

# 1. プロパティの保存

モデル要素のプロパティ情報を、カンマ区切り(\*.csv)またはタブ区切り(\*.txt)のテキストファイルに保存します。

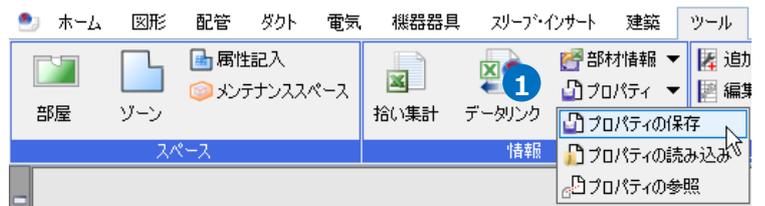
カンマ区切りのテキストファイルは、Excel等、他のアプリケーションで使用することができます。

タブ区切りのテキストファイルは、メモ帳などでファイルを開き、内容をコピーしてExcelに貼り付けて使用することができます。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	施工番号	用途	材料サブセット	材料名	部材名	材料の略号	サイズ	基準フロア	個数(合計)
2	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 45°エルボ	YL	50 5FL		4
3	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90°大曲りY	TY	100 5FL		13
4	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90°大曲りエルボ	LL	100 5FL		3
5	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手		排水鋼管用可とう継手(MDジョイント) 90°大曲りエルボ	LL	80 5FL		6
6	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管		D-VA	100 5FL		17
7	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管		D-VA	50 5FL		10
8	A0001	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLP) +MD継手	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管		D-VA	80 5FL		12

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]をクリックします。

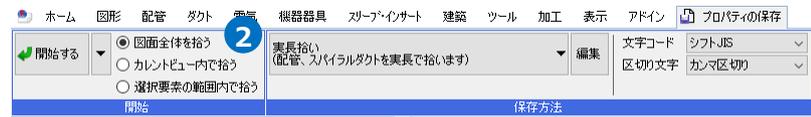


- 2 プロパティ情報を保存する要素の範囲を指定します。

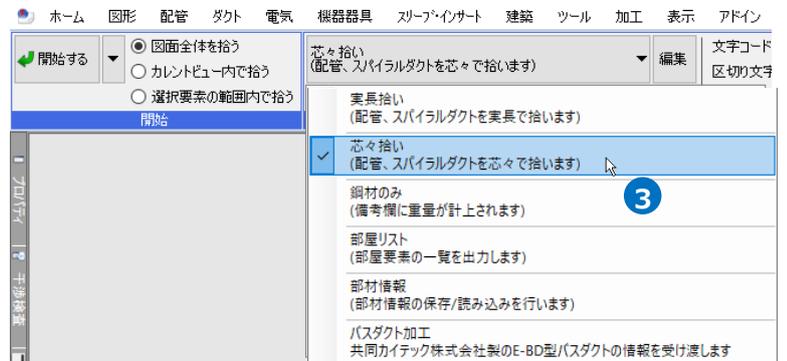
「図面全体を拾う」を選択すると、図面の全ての要素を対象にプロパティを保存します。

「カレントビュー内で拾う」を選択すると、指定したビューに表示されている要素を対象にプロパティを保存します。

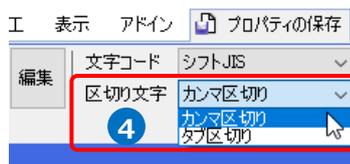
「選択要素の範囲内で拾う」を選択すると、選択した要素を対象にプロパティを保存します。



- 3 保存セットを選択します。



- 4 保存する区切り文字の種類を選択します。





## 2.保存セットの設定

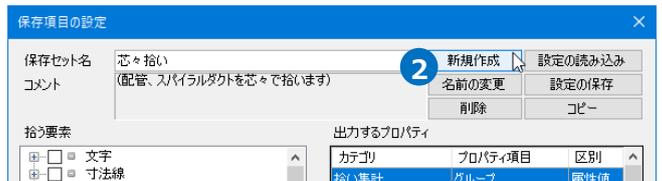
プロパティの保存項目を設定する保存セットを作成、編集します。

### 保存セットの新規作成

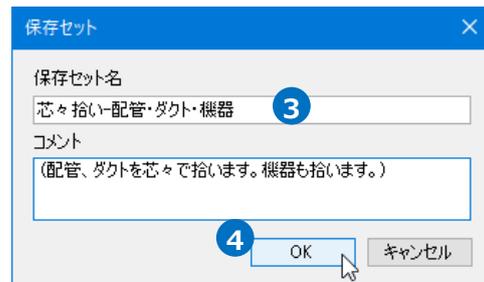
① [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より[編集]をクリックします。



② [保存項目の設定]ダイアログの[新規作成]をクリックします。



③ [保存セット]ダイアログで保存セット名とコメントを入力します。



④ [OK]をクリックします。

⑤ [拾う要素]でプロパティを保存する要素名にチェックを入れます。

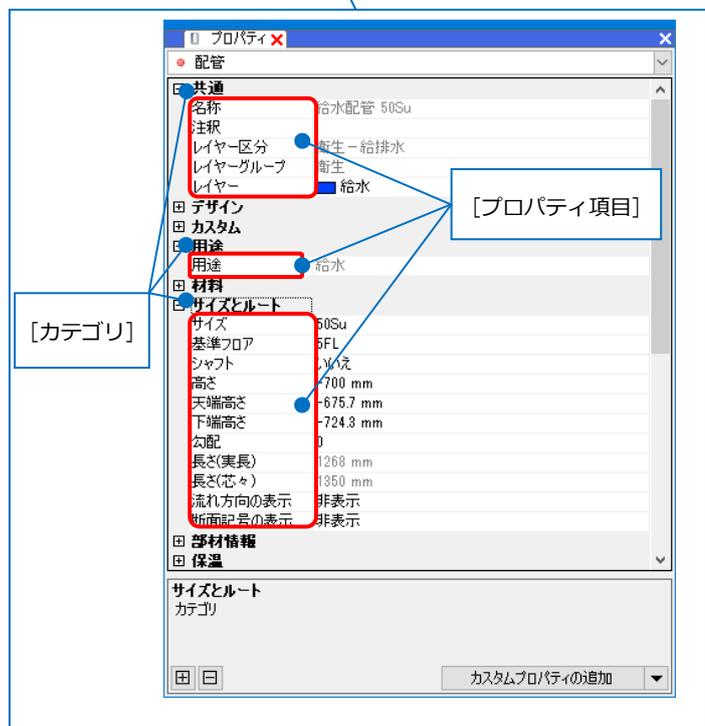
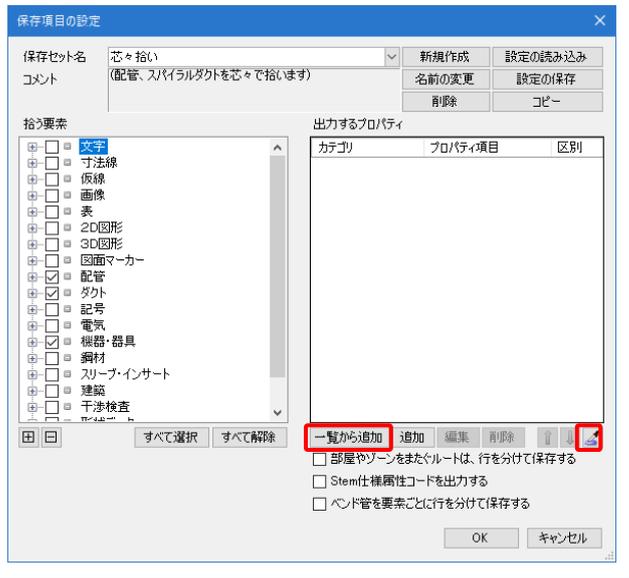
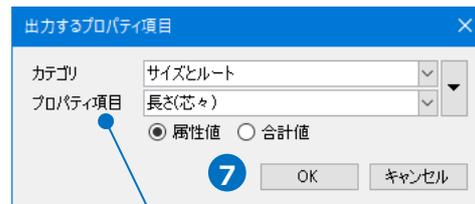


- 6 [出力するプロパティ]の項目を設定します。  
 [追加]をクリックします。  
 →[出力するプロパティ項目]ダイアログが表示されます。



- 7 [カテゴリ][プロパティ項目]を選択します。

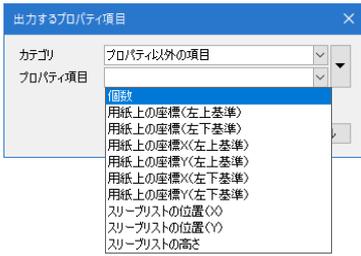
Memo  
 [一覧から追加]で、[拾う要素]で指定した要素のプロパティ項目の中から出力するプロパティを選択できます。また、スポイトを使用すると、図面上選択した要素のプロパティ項目の中から出力するプロパティを選択できます。





● 補足説明

カテゴリを「プロパティ以外の項目」にするとプロパティ項目にない情報を出力することができます。



- ・要素の個数を出力したい場合

[プロパティ項目]: 「個数」

- ・要素の用紙上の座標を出力したい場合

[プロパティ項目]: 「用紙上の座標(左上基準)」、「用紙上の座標(左下基準)」、「用紙上の座標X(左上基準)」、「用紙上の座標Y(左上基準)」、「用紙上の座標X(左下基準)」、「用紙上の座標Y(左下基準)」

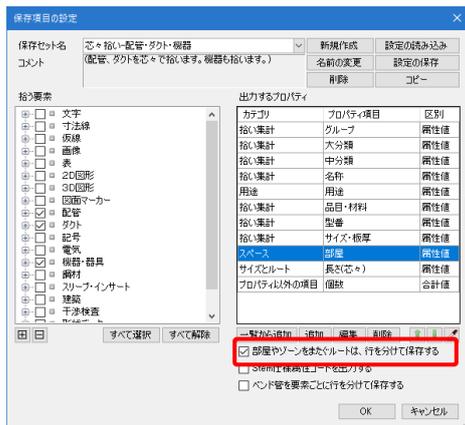
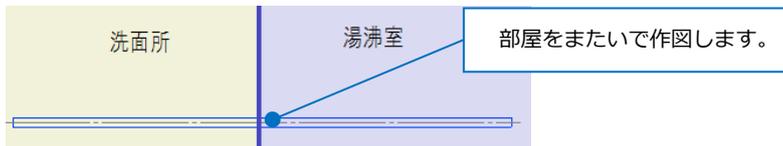
- ・スリーブリストの値(位置や高さ)を出力したい場合

[プロパティ項目]: 「スリーブリストの位置(X)」、「スリーブリストの位置(Y)」、「スリーブリストの高さ」

● 補足説明

- ・[部屋やゾーンをまたぐルートは、行を分けて保存する]

部屋やゾーンがある場合、「長さ」「重量」「加工方法」「加工DB」を部屋やゾーンごとに分けて出力するかどうかを設定します。



チェックを入れた場合

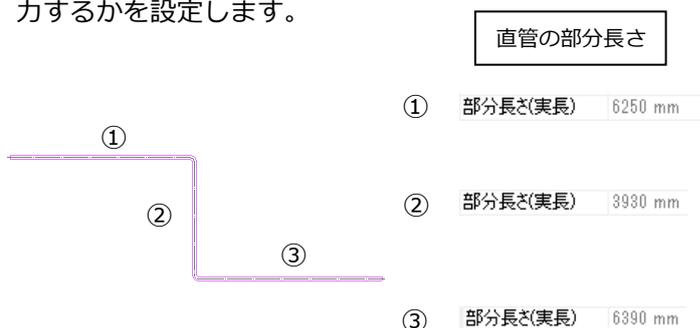
	A	B	C	D	E	F	G
1	グループ	用途	品目・材料	サイズ	部屋	長さ(芯々)	個数(合計)
2	配管・ダクト / 配管	給水	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内外用)	80A	洗面所	2456.51	1
3	配管・ダクト / 配管	給水	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内外用)	80A	湯沸室	2543.49	1

チェックを外した場合

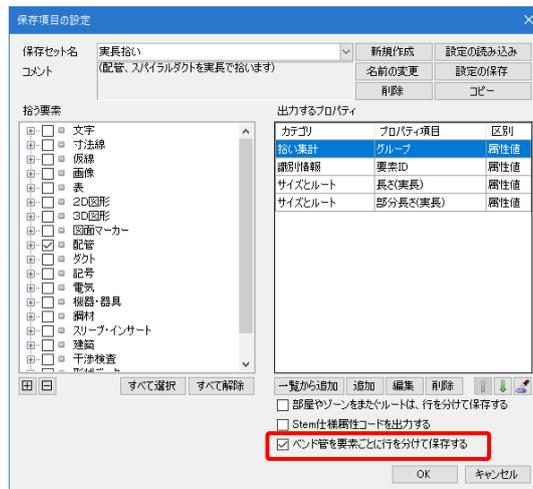
	A	B	C	D	E	F	G
1	グループ	用途	品目・材料	サイズ	部屋	長さ(芯々)	個数(合計)
2	配管・ダクト / 配管	給水	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内外用)	80A	湯沸室、洗面所	5000	1

・[バンド管を要素ごとに行を分けて保存する]

バンドで接続されているルートに対して、直部ごとに個々にプロパティを出力するか、1本にまとめて出力するかを設定します。



チェックを入れた場合



バンドに接続する個々の直部ごとにプロパティを出力します。

長さを出す場合、直部の[長さ(実長)][長さ(芯々)]は、[部分長さ(実長)][部分長さ(芯々)]と同じ値で出力されます。

	A	B	C	D
1	グループ	要素ID	長さ(実長)	部分長さ(実長)
2	配管・ダクト / バンド	748	282.74	282.74
3	配管・ダクト / バンド	751	282.74	282.74
4	配管・ダクト / 配管	746	6250	6250
5	配管・ダクト / 配管	749	3930	3930
6	配管・ダクト / 配管	752	6390	6390

チェックを外した場合

バンドで接続されているルートの直部を、1本の直部にまとめてプロパティを出力します。

流れ方向の最も端にある直部のプロパティを出力します。

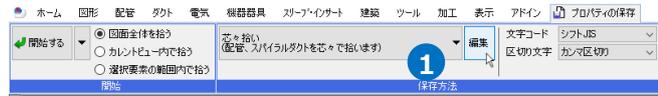
長さを出す場合、直部の[長さ(実長)][長さ(芯々)]は、バンドも含めた長さが出力され、[部分長さ(実長)][部分長さ(芯々)]は、[長さ(実長)][長さ(芯々)]と同じ値で出力されます。

	A	B	C	D
1	グループ	要素ID	長さ(実長)	部分長さ(実長)
2	配管・ダクト / バンド	748		282.74
3	配管・ダクト / バンド	751		282.74
4	配管・ダクト / 配管	752	17135.49	17135.49

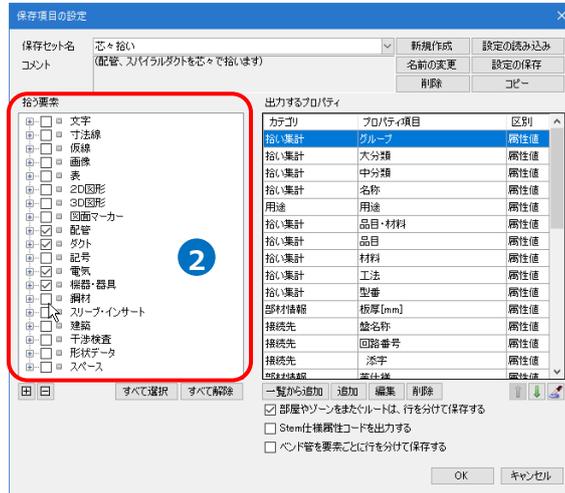
## 保存セットの編集

### 対象、プロパティ項目の変更

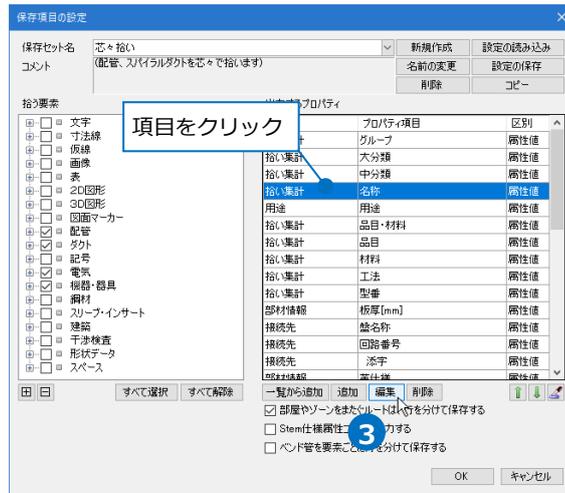
① [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より編集する保存セットを選択し、[編集]をクリックします。



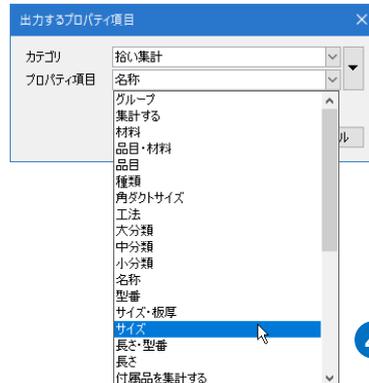
② [保存項目の設定]ダイアログの[拾う要素]で、保存する要素を変更します。



③ [出力するプロパティ]で、保存する項目を変更します。項目を指定し、[編集]をクリックします。

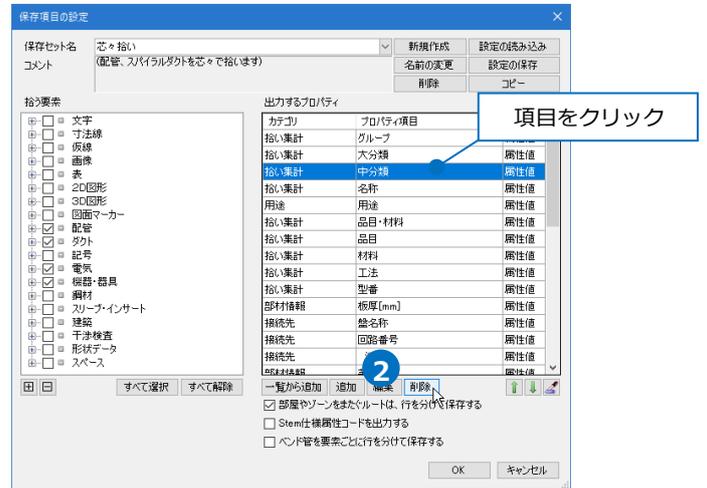
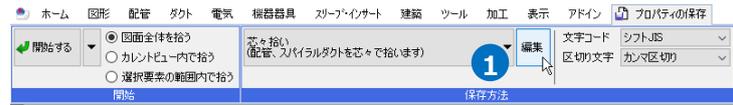


④ [出力するプロパティ項目]ダイアログで[カテゴリ]と[プロパティ項目]を変更します。



## プロパティ項目の削除

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より編集する保存セットを選択し、[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログの[出力するプロパティ]から項目を指定し、[削除]をクリックします。

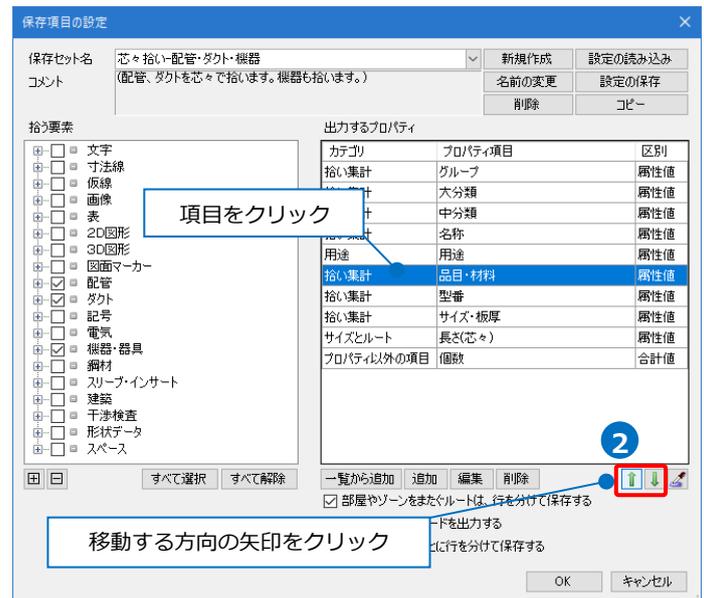
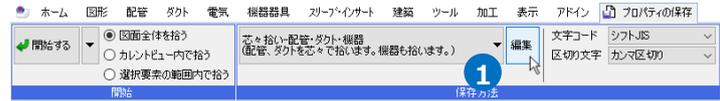


## 表示順の変更

保存したテキストファイルは、[出力するプロパティ]の項目の順に左から表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料	型番	サイズ・板厚	長さ(芯々)	個数(合計)
2	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	大便器	フラッシュバルブ式便器			C480N			6
3	機器・器具 / 衛生器具	衛生器具	小便器	自動洗浄小便器						3
4	配管・ダクト / 排水金具				汚水	COA 掃除口(ねじ込み形)				2
5	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント	LL	100		3
6	配管・ダクト / 継手				汚水	MDジョイント	LL	50		3

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より編集する保存セットを選択し、[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログの[出力するプロパティ]で表示順を変更する項目を指定し、矢印をクリックします。



Memo

項目をドラッグしても順番を変更できます。

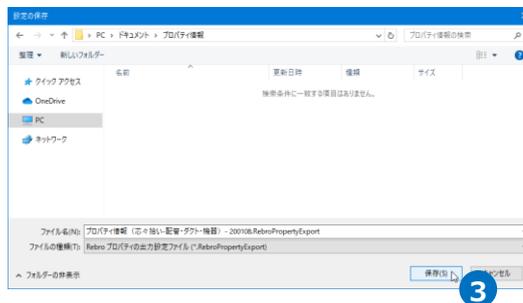
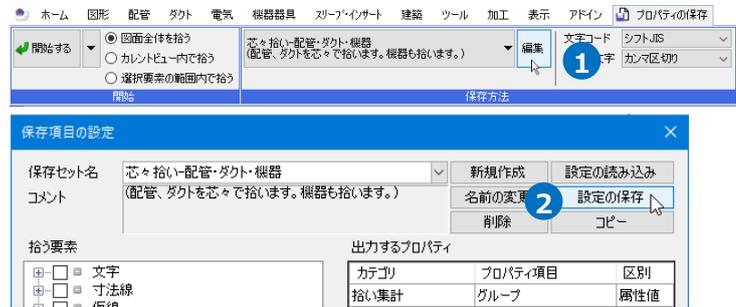
出力するプロパティ	プロパティ項目	区別
拾い集計	グループ	属性値
拾い集計	大分類	属性値
拾い集計	中分類	属性値
拾い集計	名称	属性値
拾い集計	用途	属性値
拾い集計	品目・材料	属性値
拾い集計	型番	属性値
拾い集計	サイズ・板厚	属性値

## 保存セットの保存・読み込み

作成した保存セットを他のPCに受け渡すには設定ファイルを作成します。

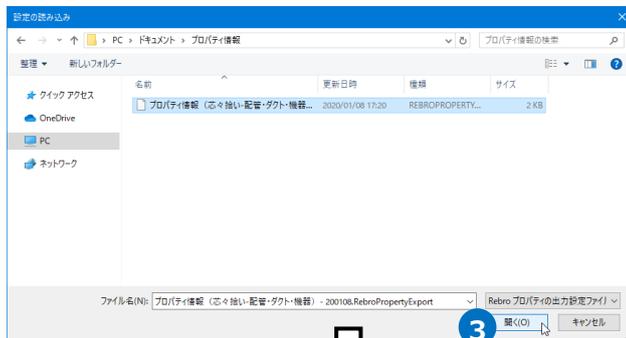
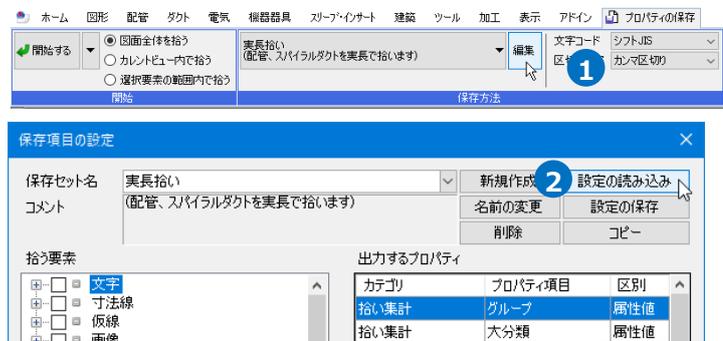
### 設定ファイルを保存する

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、  
[プロパティの保存]より保存セットを選択して[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログより[設定の保存]をクリックします。  
→[設定の保存]ダイアログが開きます。
- 3 [設定の保存]ダイアログでファイル名を入力して[保存]をクリックします。  
→プロパティ情報の出力設定ファイル  
(\*RebroPropertyExport)を保存します。

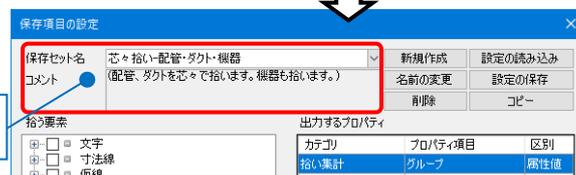


### 設定ファイルを読み込む

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]より[編集]をクリックします。
- 2 [保存項目の設定]ダイアログより[設定の読み込み]をクリックします。  
→[設定の読み込み]ダイアログが開きます。
- 3 [設定の読み込み]ダイアログからプロパティ情報の出力設定ファイル  
(\*RebroPropertyExport)を選択し、[開く]をクリックします。  
→保存セットが追加されます。



追加された保存セット名



### 3. プロパティの読み込み

[プロパティの読み込み]コマンドで、[プロパティの保存]から出力したGUIDの情報を含むCSV形式ファイルの情報を、図面上の要素に読み込むことができます。(読み込みに対応している項目については p.19を参照)

部材情報(機器番号)、カスタムプロパティを読み込んだ場合

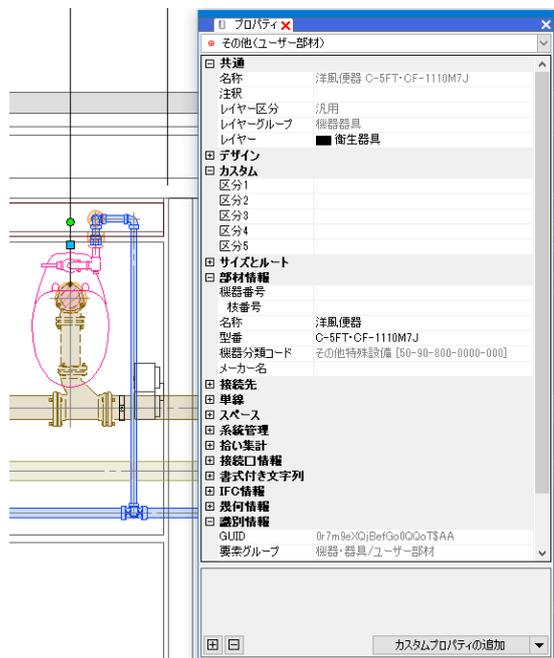
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料	型番	機器番号	施工番号	サイズ・長さ(芯々)		個数(合計)	GUID
2	機器・器具/その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-1	A0001			1	05F5tokEH97fq7bHsgEBmY
3	機器・器具/その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-2	A0002			1	0KpoU3AJ9FOufNOutySxje
4	機器・器具/その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-3	A0003			1	0r7m9eXQjBefGo0QqoT\$AA
5	機器・器具/その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-4	A0004			1	0tY89\$Alf4qfzheWhLfzYi
6	機器・器具/その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-5	A0005			1	14E7CLTX7rg0OENxAV5S
7	機器・器具/その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-6	A0006			1	1ypglynsb17RlRQEQXzmB4
8	機器・器具/衛生器具	小便器	小便器	自動洗浄小便器			UFS820C	A-7	A0007			1	1XkvaC5K51hw6yxCtmI6TM
9	機器・器具/衛生器具	小便器	小便器	自動洗浄小便器			UFS820C	A-8	A0008			1	1ZDJpVHVX1EFwvpHEbI\$04



## 読み込むファイルの作成

[プロパティの読み込み]を行う前に、読み込むCSVファイルを作成し、編集します。

[プロパティの保存]でプロパティ情報を保存し、CSVファイルを出力します。



Memo

[出力するプロパティ]では、必ずカテゴリ「識別情報」、プロパティ項目「GUID」を追加します。

出力するプロパティ	プロパティ項目	区別
拾い集計	グループ	属性値
拾い集計	大分類	属性値
拾い集計	中分類	属性値
拾い集計	名称	属性値
用途	用途	属性値
拾い集計	品目・材料	属性値
拾い集計	型番	属性値
拾い集計	サイズ・板厚	属性値
サイズヒルト	長さ(芯々)	属性値
プロパティ以外の項目	個数	合計値
識別情報	GUID	属性値

「GUID」は要素をユニークな番号で管理するIDです。レブロで要素が作図されると「GUID」は自動的に割り振られます。要素のGUIDを基にしてCSVファイルの情報を読み込みます。

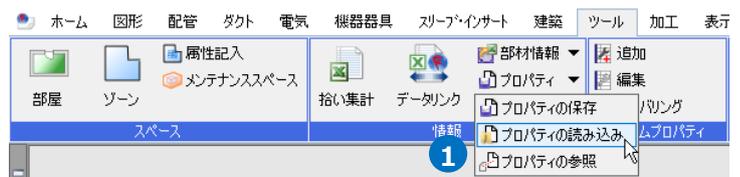
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料	型番	サイズ・板厚	長さ(芯々)	個数(合計)	GUID
2	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J			1	05F5tokEH97fq7bHsgEBmY
3	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J			1	0KpoU3AJ9FOufNOutySxje
4	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J			1	0r7m9eXQjBefGo0QoT\$AA
5	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J			1	0tY89\$AIf4qfzheWhLFzYi
6	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J			1	14E7CLtXX7rg00ENxRAV5S
7	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J			1	1ypglynsb17RIRQEQXzmB4
8	機器・器具 / 衛生器具	小便器	小便器	自動洗浄小便器			UFS820C			1	1XkxaC5K51hw6yxCtm16TM

出力したCSVファイルに情報を追加します。(部材情報(機器番号)、カスタムプロパティを追加する場合)

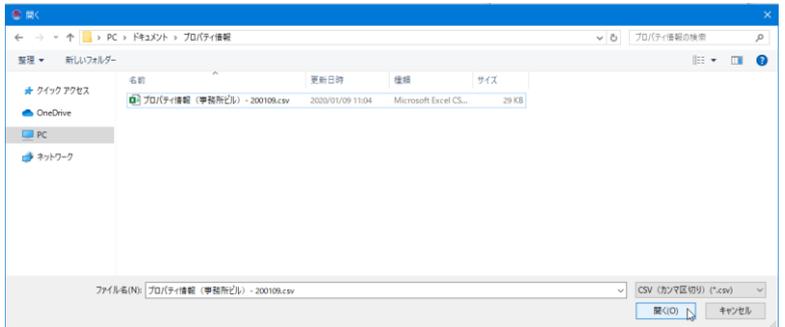
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	グループ	大分類	中分類	名称	用途	品目・材料	型番	機器番号	施工番号	サイズ・板厚	長さ(芯々)	個数(合計)	GUID
2	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-1	A0001			1	05F5tokEH97fq7bHsgEBmY
3	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-2	A0002			1	0KpoU3AJ9FOufNOutySxje
4	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-3	A0003			1	0r7m9eXQjBefGo0QoT\$AA
5	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-4	A0004			1	0tY89\$AIf4qfzheWhLFzYi
6	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-5	A0005			1	14E7CLtXX7rg00ENxRAV5S
7	機器・器具 / その他	腰掛便器	腰掛便器	洋風便器			C-5FT・CF-1110M7J	A-6	A0006			1	1ypglynsb17RIRQEQXzmB4
8	機器・器具 / 衛生器具	小便器	小便器	自動洗浄小便器			UFS820C	A-7	A0007			1	1XkxaC5K51hw6yxCtm16TM

## プロパティの読み込み

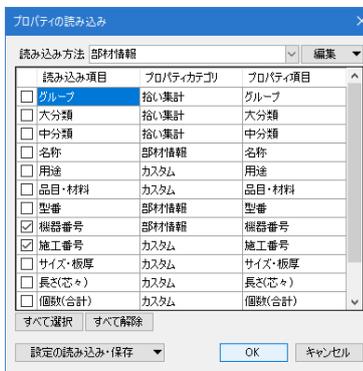
1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの読み込み]をクリックします。



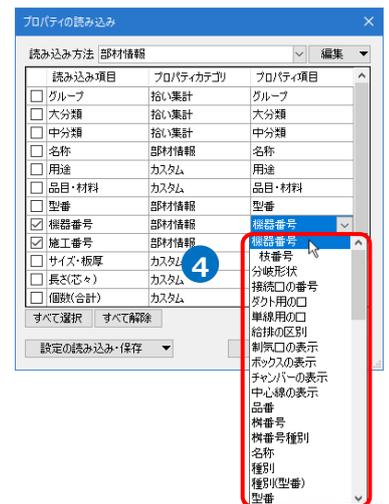
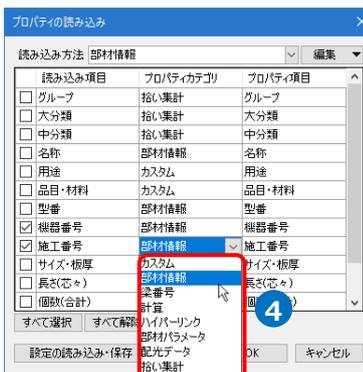
2 [開く]ダイアログが表示されます。[プロパティの保存]で保存したCSVファイルを選択して[開く]をクリックします。



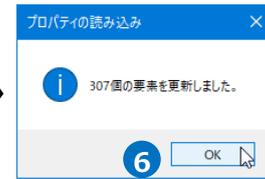
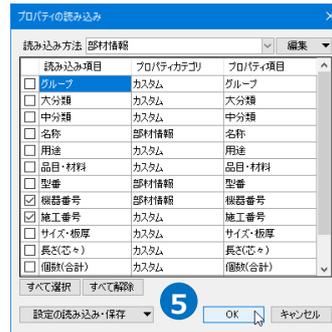
3 [プロパティの読み込み]ダイアログが開きます。読み込みたい情報にチェックを入れます。



4 追加する[プロパティカテゴリ]、[プロパティ項目]を指定します。

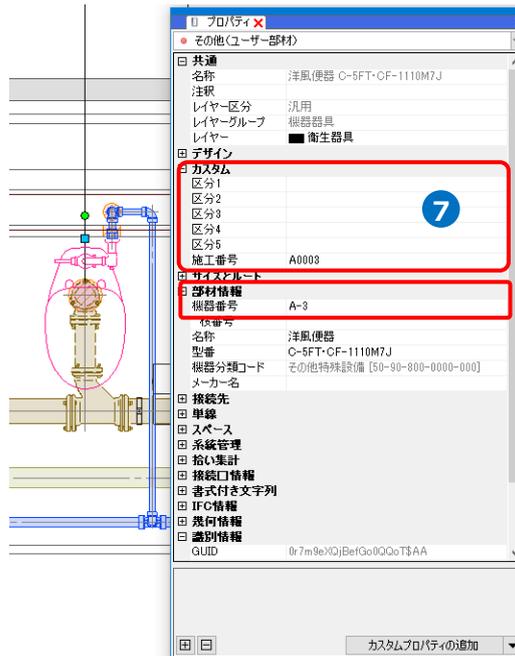


5 [OK]をクリックします。



6 更新した要素の数が表示されます。  
[OK]をクリックします。

7 チェックを入れた情報がGUIDの一致する要素のプロパティに読み込まれます。



● 補足説明

**バンド管の[プロパティの保存]と[プロパティの読み込み]**

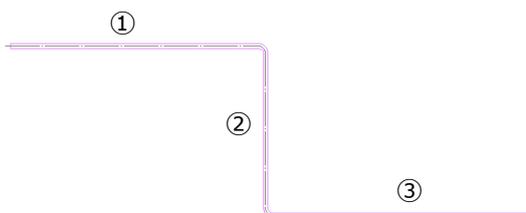
[プロパティ保存]を行う際、[保存項目の設定]ダイアログで[バンド管を要素ごとに行を分けて保存する]のチェックを外した場合、流れ方向の最も端にある直管のGUIDが出力されます。

そのため、[プロパティの読み込み]を行うと、一部のバンドのみカスタムプロパティが反映されます。

施工日をカスタムプロパティに追加する場合

チェックを入れた場合

チェックを外した場合



①	施工日	2022/6/22	施工日	
②	施工日	2022/6/22	施工日	
③	施工日	2022/6/22	施工日	2022/6/22

- 補足説明

[プロパティの読み込み]でレジスター、ラインディフューザのサイズを変更することができます。

[プロパティの保存]ダイアログで、[出力するプロパティ]にプロパティ項目「名称」、「GUID」、「W(横)」、「H(縦)」、「L(長さ)」、「W(幅)」を追加し、CSVファイルを作成します。

カテゴリ	プロパティ項目	区別
部材情報	名称	属性値
部材情報	W(横)	属性値
部材情報	H(縦)	属性値
部材情報	L(長さ)	属性値
部材情報	W(幅)	属性値
識別情報	GUID	属性値

	A	B	C	D	E	F
1	名称	W(横)	H(縦)	L(長さ)	W(幅)	GUID
2	HS型レジスター	150	150			2m5U_SI0f0TfjWLC5Fds10
3	ブリーズライン(トリプル)			4000	82	1MYIGXCFCDBWv9QkBjw2FfD

出力したCSVファイルの制気口のサイズを変更します。

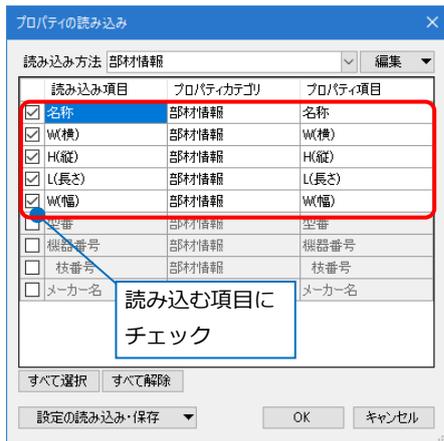
	A	B	C	D	E
1	名称	W(横)	H(縦)	L(長さ)	W(幅)
2	HS型レジスター	150	150		
3	ブリーズライン(トリプル)			4000	82



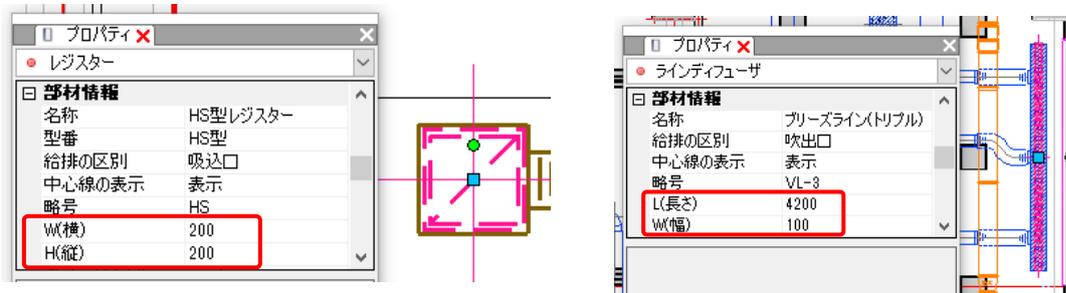
	A	B	C	D	E
1	名称	W(横)	H(縦)	L(長さ)	W(幅)
2	HS型レジスター	200	200		
3	ブリーズライン(トリプル)			4200	100

[プロパティの読み込み]で、情報を変更したCSVファイルを読み込みます。

[プロパティの読み込み]ダイアログで読み込む項目にチェックを入れ[OK]をクリックします。



制気口のサイズが変更されます。

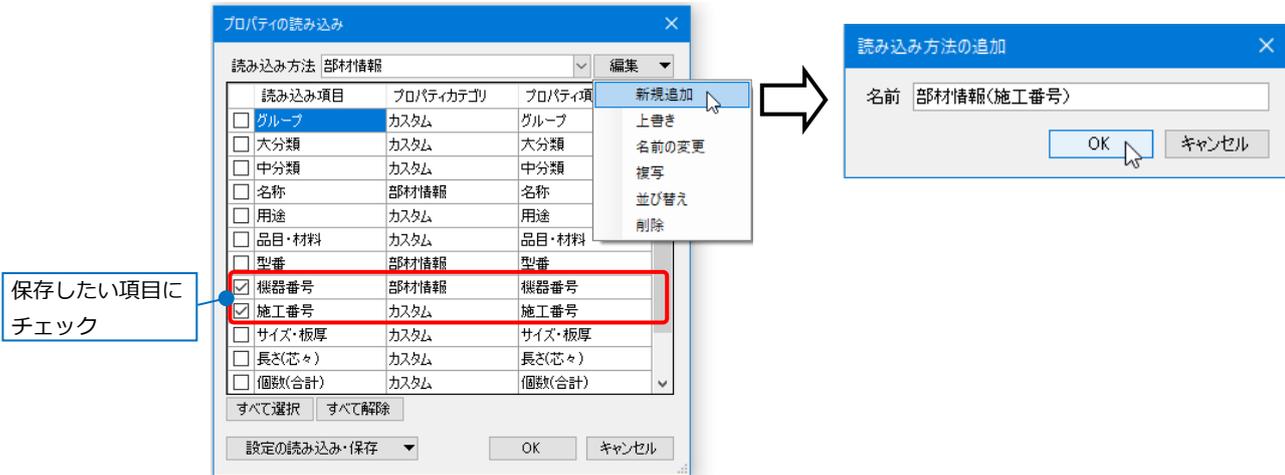


● 補足説明

[プロパティの読み込み]ダイアログで、チェックの入っている項目を[読み込み方法]として保存できます。

保存したい項目にチェックを入れ、[編集]-[新規追加]をクリックします。

[読み込み方法の追加]ダイアログで「名前」を入力します。



チェックの入っている項目を対象として読み込み方法を新規に追加し、[読み込み方法]の切替えができるようになります。



[新規追加]以外にも[編集]をクリックして下記の編集を行えます。

編集	[上書き]	チェックの入っている項目を対象として現在の読み込み方法に上書きします。
新規追加	[名前の変更]	現在の読み込み方法の名称を変更します。
上書き	[複写]	現在の読み込み方法を複写します。
名前の変更	[並び替え]	読み込み方法の並びを変更します。
複写	[削除]	現在の読み込み方法を削除します。
並び替え		
削除		

● 補足説明

[プロパティの読み込み]で読み込めるプロパティ情報は以下の通りです。

プロパティ	要素
[部材情報]※1	「機器番号」に対応している機器器具
[部材情報]-[W(横)][H(縦)] ※7	制気口(レジスター)
[部材情報]-[L(長さ)][W(幅)] ※7	制気口(ブリーズライン・カームライン)
[部材パラメータ]※2	パラメトリック部材
[配光データ](編集可能な場合のみ)	照明器具
[計算]-[風量]※6、[流量]※6	配管系要素・ダクト系要素
[梁番号]-[記号]、[枝番]	梁
[カスタムプロパティ]※1	カスタムプロパティに対応する要素すべて
[ハイパーリンク]※1	ハイパーリンクに対応する要素すべて
[拾い集計]-[グループ](ユーザー部材のみ)※3、[集計する]※3、[大分類]、[中分類]、[小分類]	拾い集計に対応する要素すべて
[電気器具]-[点滅区分]、[配線余長]、[負荷容量[W]]、[負荷容量[kW]]、[負荷容量[VA]]、[負荷容量[kVA]]	電気器具
[接続先]-[盤名称]、[種類]※3、[回路番号]、[添字]	電気配線
[接続先]-[盤名称]※4、[幹線番号]※4	盤
[配線]-[条数記号]※3、[敷設方法]※3※5	電気配線

※1.要素に存在しないプロパティ項目は、追加して読み込みます。

※2.パラメータ名が完全一致する場合のみ読み込みし、図面上でサイズが変わります。

※3.プロパティパネルのリストと同じ場合のみ読み込みます。

※4.一対のプロパティのため、片方を読み込むともう片方も変化することがあります。

※5.要素の高さは変わりません。

※6.設定できるのは末端の要素のみです。

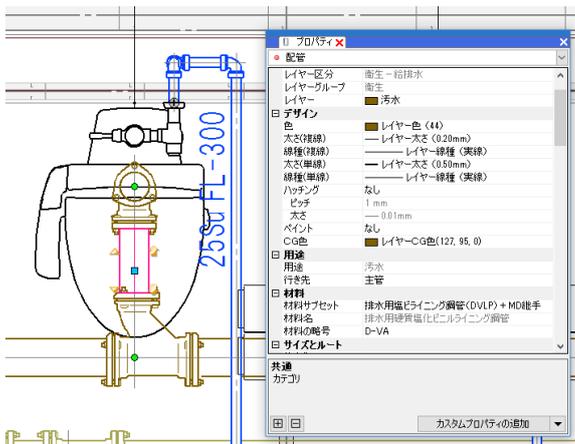
※7.制気口のサイズは図面上で変わります。

## 4.プロパティの参照

[プロパティの参照]コマンドでCSVファイルのプロパティ情報を参照し、GUIDが一致する要素に対して「カスタムプロパティ」として表示することができます。GUIDの項目がないCSVファイルは参照されません。CSVファイルの項目と値は、設定の更新時や図面を開いた際に読み込まれます。

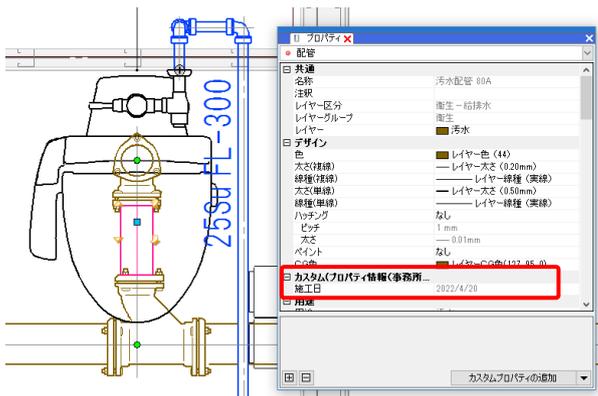
参照したプロパティ項目は下記コマンドで使用することができます。

[確認モード]、[システム管理]、[進捗管理]、[拾い集計]、[データリンク]



グループ	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
用途	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLV) + MD継手	2022/4/20	06e82saz9Clun6_vdnivYA						
用途	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLV) + MD継手	2022/4/20	E3BeixSiDDEgUOLFB2j6_g						
用途	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLV) + MD継手	2022/4/20	DIGkVXur7HvbFFFgBIPe5						
用途	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLV) + MD継手	2022/4/20	2wMLRW6nDV8P4QnYAZmL						
用途	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLV) + MD継手	2022/4/20	2swRoZnKH55Qkho2myEDF						
用途	汚水	排水用塩ビライニング鋼管 (DVLV) + MD継手	2022/4/20	9icavWWuHByQa3F2BWy8U2						

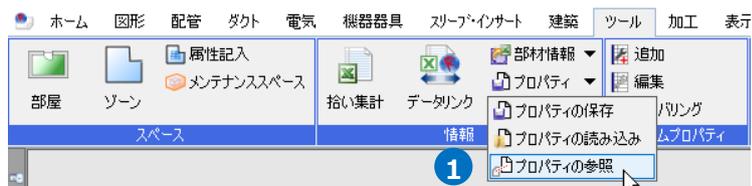
[施工日]を参照した場合



※プロパティの参照を行っている図面をRebroViewerで開いた場合、参照しているプロパティ情報を[進捗管理]などで利用することができます。

## CSVファイルの参照

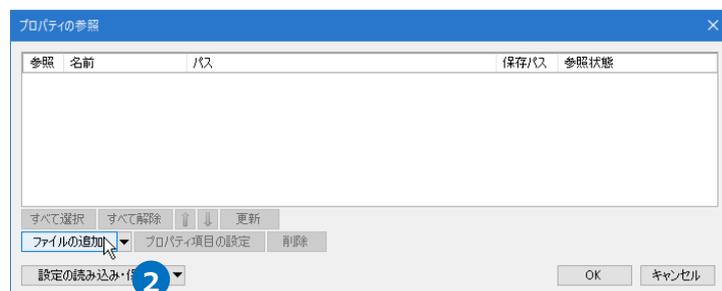
- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの参照]をクリックします。



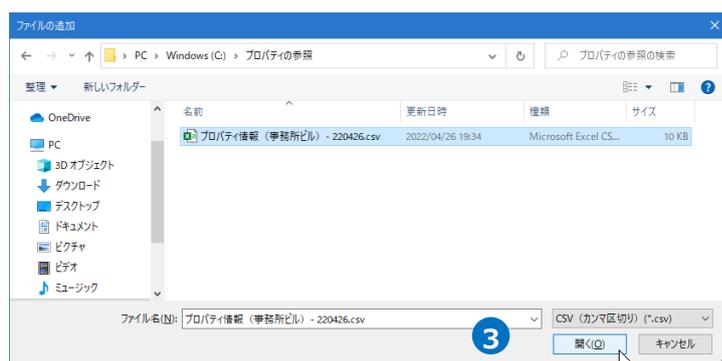
- 2 [プロパティの参照]ダイアログの[ファイルの追加]をクリックします。

Memo

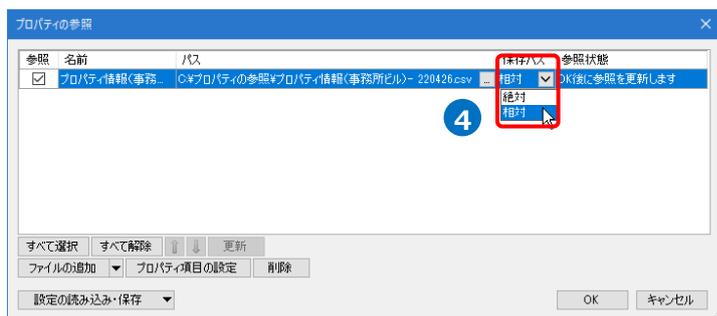
[ファイルの追加]横の[▼]の[URLの追加]からサーバーなどWeb上に配置されたCSV形式ファイルの情報を参照することができます。



- 3 参照するCSVファイルを選択して[開く]をクリックします。



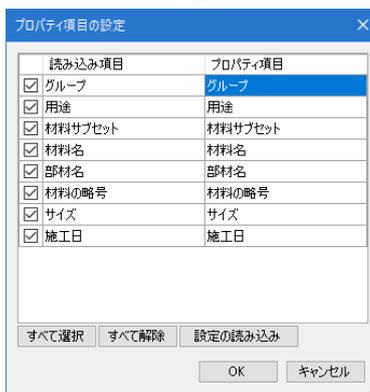
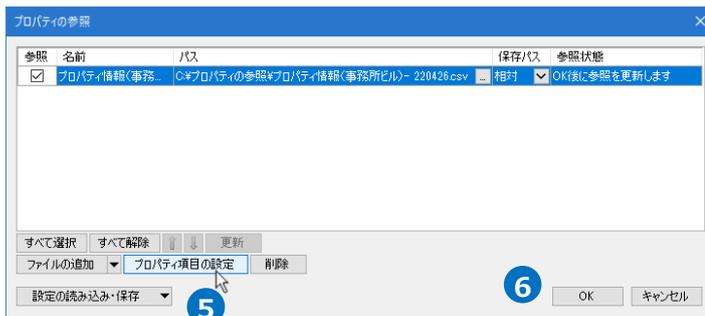
- 4 [保存パス]を「絶対」または「相対」から選択します。



5 [プロパティ項目の設定]をクリックします。

[プロパティ項目の設定]ダイアログの[読み込み項目]で参照する項目にチェックを入れます。

[プロパティ項目]で参照する際の項目名を変更することができます。

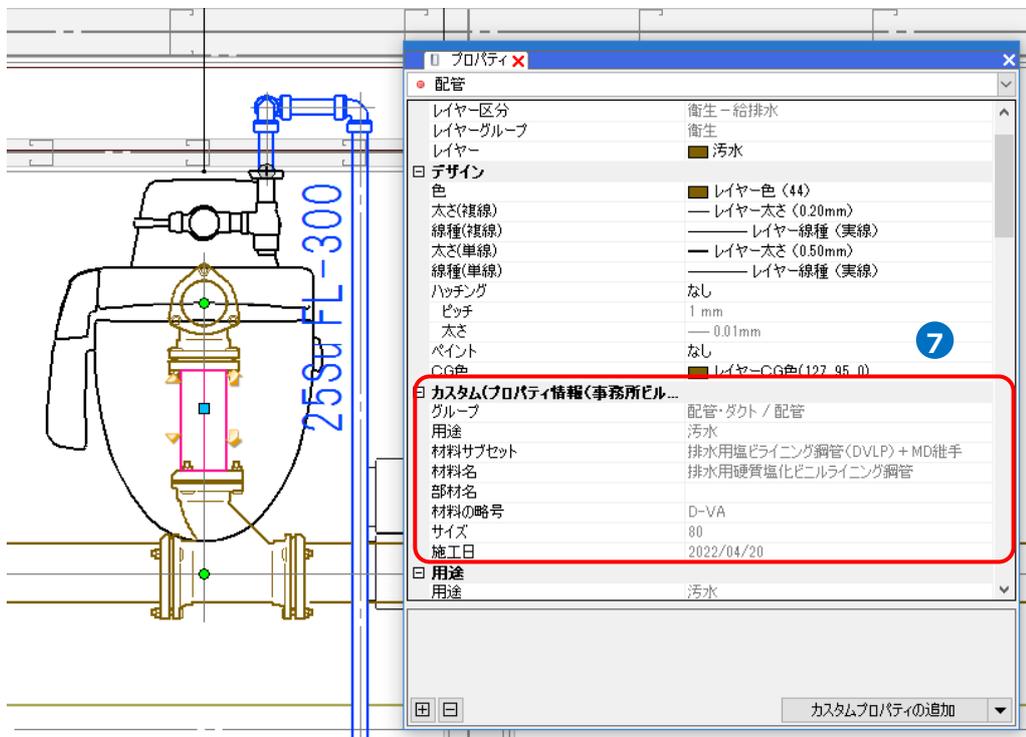


6 [OK]をクリックします。

7 GUIDが一致する要素に対してCSVファイルのプロパティ情報が参照されます。

Memo

[設定の読み込み・保存]では設定ファイルの保存や読み込みを行うことができ、PC間での受け渡しが可能です。



- 補足説明

### 保存パスの設定

保存パスには、「絶対」と「相対」があります。



「絶対」は、PC名やドライブを基点とし、参照元の図面がどこにあっても同じ位置を指します。

そのため、参照元の図面ファイルを別の場所に移動や保存しても参照することができます。ただし、参照先のCSVファイルを別の場所に移動した場合は、参照することができません。

「相対」は、参照元の図面からの相対位置を指します。

参照先のCSVファイルと参照元図面の位置関係を変えずにファイルを移動した場合、参照することができます。

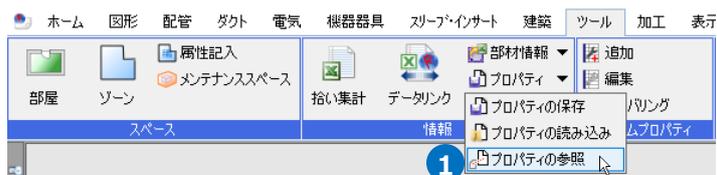
- 補足説明

[プロパティの読み込み]でカスタムプロパティを読み込みした場合、カテゴリは[カスタム]と表示されますが [プロパティの参照]で参照した情報は、プロパティのカテゴリ[カスタム(ファイル名)]に表示されます。 [カスタム]にある項目名と同じ項目名を[プロパティの参照]で参照した場合、[カスタム]の内容は更新されません。

目録	カスタム	
施工日		2022/3/20
目録	カスタム(プロパティ情報(事務所ビル)- 220420)	
グループ		配管・ダクト / 配管
用途		汚水
材料サブセット		排水用塩ビライニング鋼管(DVLP) + MD継手
材料名		排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
部材名		
材料の略号		D-VA
サイズ		80
施工日		2022/4/20

## 参照の削除

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの参照]をクリックします。



- 2 [プロパティの参照]ダイアログで削除するCSVファイルを選択し[削除]をクリックします。

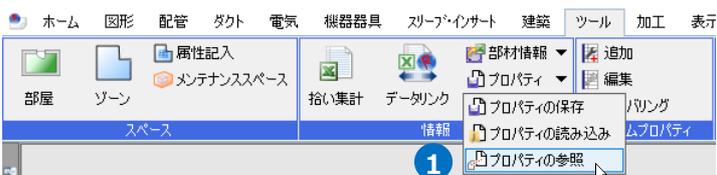
チェックを外し[OK]をクリックすると一時的に参照をオフにできます。



- 3 [OK]をクリックします。

## 参照の更新

- 1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの参照]をクリックします。



- 2 [プロパティの参照]ダイアログで更新するCSVファイルを選択し[更新]をクリックします。



- 3 [OK]をクリックします。

Memo  
CSVファイルを参照している図面を開き直すと自動で更新されます。

更新したファイルは「OK後に参照を更新します」と表示されます。

